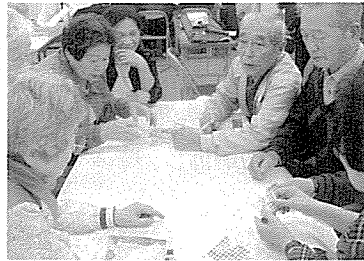


長寿大学部

長寿大学部長 金子 廣光

高齢化社会を迎えています。社会保障制度改革が議論されていますが、時の流れを感じ何か貢献する気持ちを持った人生の先輩になろうとする長寿大学です。様々な分野の講師を招いて、5月から12月(8月休講)までに年7回、第3木曜日の午後1時半から2時間、大芝集会所にて年会費500円で開講しています。各町内会の長寿会世話人の方に申し込んで下さい。



平成23年度後半の実績をお知らせします。毎回、50数名の参加がありました。

- 9月15日 快老・快寿の秘訣
◆ 講師：佐藤 政美氏 広島市科学技術市民カウンセラー
10月20日 災害時の避難を考える
◆ 講師：古川氏 建設コンサルタント協会防災部
11月17日 懐かしのウエスタン
◆ 講師：村上 公一氏とスイングワゴンの皆さん
12月15日 体とお財布の健康を考えよう
◆ 講師：出路 千恵氏 金融広報アドバイザー

町内会

ちょうないかい だより

三篠北町町内会 三篠北町 町内会長 増本 功

三篠北町文化祭開催

恒例の文化祭を12月4日(日)に開催しました。町内会には、宝と誇れる文化があります。それは、サークル活動が活発で、1ヶ月に2回以上は練習し、文化祭でその成果を発表しています。「楽しい歌おう会」「フラダンス」「民謡」のサークルは、10年以上継続していて皆さん張り切って出場されます。笑いのある楽しい一日を過ごしました。



また、「私の思い出」の作品展も同時に開催しました。この度は、子ども会も参加しましたので、展示の品物は趣味、習字、写真、絵画、手芸、生け花、わが家のお宝など多数で、鑑賞した人は十分に満足されたようです。特に、江戸時代のそろばんの出品が有りましたが、上の段に2玉、下の段に5玉あり、どのように使っていたかわからない珍品のお宝です。来年度の文化祭には、わが家のお宝を出す予約をする人もあり、文化祭を通して町内の人と人との絆が出来ていると感じます。このような行事により、町内の皆さんの絆を築き、活気ある明るい町づくりに努力したいと思います。

大芝地区社会福祉活動に対する表彰 (平成23年度分)敬称略

- 広島市西区社会福祉協議会会長表彰
社会福祉協議会・団体関係者功労者 … 江郷 久弥 (監事)
地域福祉功労者 … 小田 正人 (福祉部長)
● 広島市長表彰 環境美化功労者10年以上
[団体の部] … 大芝1丁目町内会
[個人の部] … 永田 正行 (大芝2丁目)
… 山上 幹夫 (三篠北町)

広報部長 古屋 輝彦

「大芝」の名の由来

大芝社協の「大芝」と言う名前はなに由来しているのでしょうか。名前には歴史があります。みなさんご存知ですか。

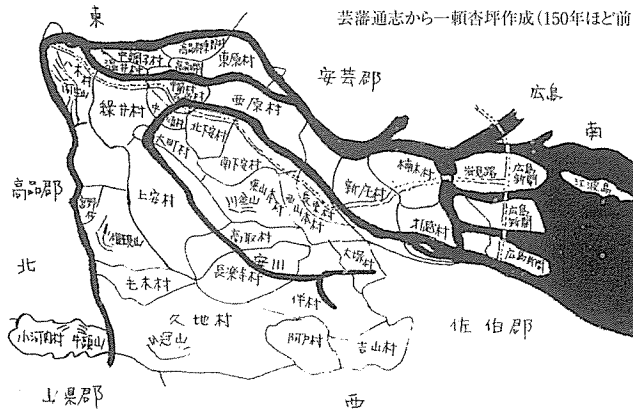
「広島歴史」は、埋め立の歴史で新開(開拓)の歴史と言えます。太田川上流からの土砂が積もって小島をつくり、この島と島をつないで広島城下ができ、海辺を埋め立て開拓し現在に至っています。

その昔、この地は沼田郡(ぬまたこおり)と言われていました。明治22年楠木・新庄・打越を合併して、三篠村となり、明治40年の町制により、三篠町と改称されました。

大芝と言う名は、新開地の別称です。大正5年大正天皇御大典の記念事業として太田川西岸の堤防三百七十九間(約682メートル)を整備し、広大な芝生地の「大芝公園」が造られました。「大芝」の名は、新開の広大な芝生地の大芝公園に由来しています。その後、吉野桜600本が植栽され、春の開花時には、対岸長寿園と共に桜の一大名所だったので。その後、昭和8年三篠町を分割し、横川・山手・三滝・大芝・新庄・楠木町の名が生まれました。昭和40年以降の町名改正により現在の町名になっています。

沼田郡全図

芸藩通志から一顧杏坪作成(150年ほど前)



【参考文献】
角川日本地名大辞典／三篠町沿革史(昭和3年)／
大芝小学校50周年記念誌／広島市三篠郷土史(昭和45年)／
三篠公民館報ともしび

編集後記

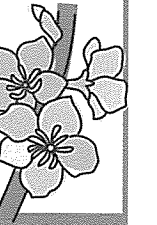
大河ドラマ「平清盛」で宮島の歴史・文化を再認識する機会を持ちました。大芝地区も過去の歴史があり現在があります。地域を愛し、住み良い町づくりをするには、住んでいる地域の歴史を知り、将来へつなげる事が必要だと思います。地域にある色々な歴史やモニュメントを紹介して下さい。みなさんへ紹介します。

東日本大震災で支え合う近隣の大切さが再認識されました。近隣の連携強化は、行政には限界があります。新年度を迎えますが、町内会への加入率をアップし、地域に住んでいるみんなが安心・安全・笑顔でいさつし合う、明るい町づくりをしたいものです。

大芝社協だよりで地域の色々な活動を理解して頂き、ご協力ご支援をお願いします。会員の皆様からの原稿や忌憚のないご意見・感想をお寄せ下さいれば幸いです。

2012年 20

大芝社協だより



<編集・発行> 大芝地区社会福祉協議会広報部 <印刷> サンヨーメディア印刷株式会社



「支え合う」を目標に 皆様と共に

大芝地区社会福祉協議会 会長 佐々木 浩吉

平素は、大芝地区社会福祉協議会の活動にご協力、ご理解を頂き厚くお礼申し上げます。

昨年は、3月東日本大震災、9月台風と集中豪雨等災害の多い悲しい1年でした。この地域では、平穏に新しい年を迎える事が出来ました。何にも勝る喜びで感謝です。また、地域諸団体におかれましては、諸行事(春の町内対抗親善大運動会、球技大会、盆踊大会、秋祭り等)が、天候に恵まれ地域の方々の熱意、関係者のご尽力により盛大に行われました事、心よりお喜び申し上げます。

さて、大芝社協の活動は、「支え合う安心と元気な福祉のまちづくり」を目標としており、地域における「学童の登下校見守り」「防火防犯パトロール」「いきいきサロンの開催」「近隣ミニネットワーク」による高齢者の見守り等々、日常ご尽力頂いております事、改めて感謝申し上げますと共に引き続きご協力下さります様、お願い申し上げます。

今期は、広報誌「大芝社協だより」を、前後期の2回発行とし、9月と3月に町内会を通して皆様へお届けする事にしております。また、東日本大震災等不測の事態に備え、大芝地区自主防災連合会においては、西区役所、西消防署三篠出張所の協力のもとに、大芝地区生活避難場所(市立大芝小学校、崇徳高等学校)運営マニュアルを策定し各町内会に配布致しました。

今年も大芝社協は、「支え合う」を目標に皆様と共に楽しく行動してまいりたいと思います。皆様のご理解ご協力重ねてよろしくお願い申し上げます。本年が地域と皆様に幸せで充実した年でありませうと祈念いたします。

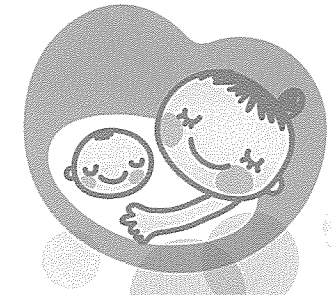
自主防災部

自主防災部長 中村 勝

阪神大震災・東日本大震災を契機に、自然災害に対する地域の自主防災の必要性が求められている中、行政も自主防災組織の再編成を求めています。自主防災部は、災害時における自主的な防災活動及びボランティア活動の大切さを呼びかけるため、1月17日(火)午前7時30分から1時間、横川駅南口で自主防災連合会の防災街頭キャンペーンに参加し、チラシの配付を行いました。災害時には、わが身は自分で守る「自助」と、近隣の人達で助け合う「共助の絆」が必要です。大芝社協各町内会は、自主防災組織を更新・再編成して、近隣の絆で災害時の役割分担を明確にして頂ければと思います。皆さんの自主防災活動へのご協力をお願いします。

民生部

民生部長 国保 典昭



こんにちは 赤ちゃん事業

西区では2,588人 (2011年11月17日時点) の赤ちゃんが民生委員と 小さなご対面をしました。

広島市では、生後4ヶ月までの幼児のいる家庭を、民生委員が訪問する「こんにちは赤ちゃん事業」を、平成21年度から始めています。西区では、年間1900人の赤ちゃんが生まれています。その内、訪問を希望される家庭が1000軒位あります。核家族化による乳児家庭の孤立化を防ぐのが目的で、不安や悩みを聞き、子育て支援に関する情報を提供しています。訪問した時には、地域の実情や「天使のつどい」への参加などをお話し、地域の民生委員・児童委員は何か困った事があれば、いつでも相談に応じる旨を伝えています。

大芝地区は毎月5～7軒の家庭訪問をしています。地域とのふれあいによる絆を育む活動を進めて行きたいと思っています。

保護司会活動について

西地区保護司会 第一分科会会長 砂原 克規

平素は、保護司会活動にご理解とご協力を賜り厚く感謝申し上げます。大芝社協地区と三篠社協地区を管轄する第一分科会は、10名の会員で活動しています。今までは、更正を目指す人を、陰で支える活動が主体でした。最近では、地域の皆さんと共に「更正」を援助し、「再犯」を防ぐ活動に変わってきました。毎年7月、法務省主唱の「社会を明るくする運動」を大芝社協とも共催で、看板掲示のお願いや横川駅での街頭啓発運動を行なっています。また、大芝・三篠・中広の小中学校の皆さんには「社会を明るくする運動」をテーマに標語や作文をお願いし、啓発活動をしています。2月と7月にはミニ集会を開催し、地域の皆さんに保護司会の活動の理解と協力を頂ける様、報告会や講演会を開催しています。昨年11月は「あやまちをおかさないために」というテーマでパネルディスカッションを行いました。今年2月15日には、広島県警少年サポートセンター所長に講演をお願いし、少年犯罪の現状と安全安心な町づくりについて話してもらいました。

犯罪のない明るい社会を創るために、みなさんのご協力をお願いします。

福祉部

福祉部長 小田 正人

高齢化が進む中で、一人暮らしや家に閉じこもりがちな、お年寄りが増えています。さみしさや不安を抱えている人が地域の中でいきいき暮らしていけるように、心をつなぐ仲間づくりが求められています。「ふれあいいきいきサロン」は、特別な事をするのではなく井戸端会議やお茶の間のようなもので、お世話する人・される人の役割もなく、みんなが主役の集まりです。各町内会の「いきいきサロン」の様子を紹介いたします。

ふれあいいきいきサロンだより

大芝一丁目

推進委員 正木 浩子

4月のお花見から始まり、今年も7回の「いきいきサロン」活動を実施します。会員の方も高齢化し、年齢に応じた活動を考えながらの「いきいきサロン」を開催しています。12月10日には9回目となる「クリスマス会」を開催。町内会長や長寿部の方たちの手伝いを頂き10時から13時まで、昼食をはさんで歌やゲームで楽しい時間を過ごしました。



大芝二丁目

推進委員 牧本 治子

11月15日、牛乳パックでペン立て作りをしました。久しぶりの手作業でしたが、とても良い作品が出来ました。私たちの町では毎月食事会をして、心のふれあいを深めています。



大芝三丁目

推進委員 中村 良子

2月9日、頼山陽史跡資料館を見学しました。ピルの谷間、閑静なお庭、古式豊かな飾籠、すばらしいお道具の品々を学芸員さんに説明していただきました。人形飾りのしきたりなどこの年になって思わぬ知識を得ました。館を後に一同で食事をし、寒さも飛ばす楽しい一日を過ごしました。



大宮一丁目

推進委員 雲津 寛幸

10月9日、秋晴れに恵まれての「グラウンドゴルフ体験会」を行いました。一打ごとに飛び上がる人、あさつての方向へ打つ人、他者のボールを打とうとする人、迷プレー&珍プレー続出で、にぎやかに楽しいひとときを過ごしました。グラウンドゴルフ部の皆様、本当にありがとうございます。これからもみなさんと一緒に、楽しい「いきいきサロン」にしていきたいと思ひます。



大宮二丁目

推進委員 桑本 義弘

私たちのいきいきサロンは、高齢者に向けた体によい動き、盆踊りの練習、懐メロの合唱などを行ってきました。12月14日、一年の締めくくりとして、有志のキャンパによるイノシシ肉、米、缶ビール等で「手作りぼたん鍋」を囲み、15名の参加者で楽しいひとときを過ごすことができました。



三篠北町

推進委員 小野田 郁子

- 6月23日(木) 皆で料理を作って、バイキング形式で昼食。本年度予定を話し合いました。
- 7月14日(木) 皆で昼食後、手芸(バッグ作り)。大きさは各自作りたい大きさで製図。
- 9月 8日(木) 皆で昼食後、7月から続きのバッグ作り。川柳(シルバー川柳、サラリーマン川柳)のプリント。
- 10月13日(木) お茶会(お抹茶)体験教室を町の女性会と一緒に。秋をテーマに、立礼で行ないました。
- 11月24日(木) おはぎ作りをした後、皆で昼食。おしゃべりをして、12月のドリミネーション見学の予定を立てる。
- 12月 8日(木) 三篠北町集会所に集合して、タクシーで平和大通りのドリミネーションを見学。

三篠町二丁目東

推進委員 林 久子

12月16日、老人集会所で町内会長、副会長も参加でクリスマス会をしました。「家で元気にしottaよ、みんなに会いとうてね」と「一笑一若」の食事会、くじ引きプレゼント、クリスマスの歌を合唱して楽しみました。



三篠町三丁目

推進委員 藤井 崇子

7月7日、心理カウンセラーでもある占部千代子先生にタオルを使った犬のぬいぐるみを教えてもらいました。その後、「すてきな生き方」のお話をしてもらいました。昨年は体操や講習会等を8回行ないました。今年も皆さんと一緒に、「楽しいいきいきサロン」にしていきたいと思ひます。



楠木二丁目

推進委員 坂川 武彦

12月18日、楠木二丁目町民館でクリスマス会をしました。会長挨拶の後、お弁当と町内役員の方が作って下さったおでんをいただきました。とてもおいしくて、皆さんに喜んでいただき、沢山召し上がっていただきました。食事の後はビンゴゲーム、輪投げをして得点によって全員に心ばかりの景品を出しました。皆さんにとっても喜んでいただき、楽しいひとときを過ごすことができました。



楠木四丁目

推進委員 久保 祥子

12月18日、楠木二丁目町民館でクリスマス会をしました。会長挨拶の後、お弁当と町内役員の方が作って下さったおでんをいただきました。とてもおいしくて、皆さんに喜んでいただき、沢山召し上がっていただきました。食事の後はビンゴゲーム、輪投げをして得点によって全員に心ばかりの景品を出しました。皆さんにとっても喜んでいただき、楽しいひとときを過ごすことができました。



交通防犯部

交通防犯部長 飯田 悦弘

各町内会の交通防犯活動と連携して、安全で明るい町づくりを支援しています。街角等に貼ってある違反広告物の除去、子ども達の登下校時の見守り活動、夜間の防犯防火パトロールなどを行っている250人余は、傷害保険にも加入してボランティア活動を支援しています。刑務所からの脱走者があった時は、もしもの事があってはと緊張しました。



衛生部

衛生部長 増本 功

大芝社協傘下の各町内会は、平成23年11月6日(日)散乱ゴミ追放キャンペーンに参加し、きれいな町づくり活動を行いました。総勢325人の参加で、不燃ゴミ77袋・可燃ゴミ31袋・その他ゴミ54袋の計162袋の成果でした。7月のクリーン太田川は、291人の参加で134袋のゴミを拾い集めました。

皆さんの協力で参加者が多く、拾い集めたゴミ袋の数も多くなりました。私たちが住んでいる町が、拾い集めたゴミの量だけ綺麗になった事になります。きれいな町は、安全で住みよい町につながります。ゴミのポイ捨てはしない・飼犬のフンは持ち帰る等個人マナーの向上や、各家庭での前向きな門前清掃によって、ポイ捨てゴミのないきれいな町づくりへ、皆さんのご協力をお願いします。

体育部

体育部長 大下 元治



大芝体協は、スポーツを通じて体力の向上と地域の人と人との絆をつくる事を目的に活動しています。下期(10月~3月)の行事を報告します。

- 秋季町内対抗ソフトボール大会 [10月2日]
 - 優勝：楠木四丁目Bチーム 準優勝：大芝大宮三丁目
 - 3位：大宮一丁目/三篠三丁目
- 歩け歩け運動および軽スポーツ [10月10日] ~参加者120人余~
- 学区対抗グランドゴルフ大会出場予選会
 - 1位：大芝一丁目 2位：大芝二丁目 3位：大芝大宮連合
 - 4位：大宮一丁目 5位：三篠三丁目 推薦：楠木四丁目
 本大会は、3月4日大芝体協主催で放水路グランドゴルフ場で行います
- ディスクドッチ研修会 [2月5日]
 - 30数名の老若男女、子ども達の参加がありました。

福祉のまちづくり部

福祉のまちづくり部長 濱本 雅和

「お茶べりサロン」「いきいきウォーキング」「天使のつどい」の3つの活動を行っています。お気軽に参加して下さい。



【お問合せ先】 080-1914-4954 世話人 大原 幹夫

奇数月の第4火曜日、午後1時30分から2時間、大芝集会所で開催しています。みんなでお茶を飲みながら、世間話や趣味の話に花を咲かせ、楽しい時間を過ごしています。

いきいきウォーキング



【お問合せ先】 082-237-0640 世話人 渡部 武久

毎月第1土曜日午前9時に楠木公園に集まり、ラジオ体操をした後、太田川沿いの堤防のウォーキングです。平成24年度(4月)からは、第2土曜日に変更して「いきいきウォーキング」を行います。気軽に参加して仲間づくりをしましょう。



【お問合せ先】 082-237-3668 世話人 山田 真知子

年間9回、第2月曜日を中心に大芝集会所で開催しています。10時30分から11時45分までの間、都合のいい時間に参加できます。大半の時間はオープンスペースとして、お母さん同士の情報交換や子どもたちとの触れ合いの時間としてつづいています。終りの10分位は、お楽しみタイムとして親子体操・手遊び・絵本などで、みんなで一緒に歌ったり踊ったりしてから、解散しています。参加費は無料です。毎回20組前後の親子での参加者がいます。スタッフも民生・児童委員他、地域の方々の協力により、10数名で対応しています。



大芝小PTA部

PTA部長 宇川 嘉一

8月26日、日本PTA全国研修会に参加しました。記念講演では、身障者で「五体不満足」の著者である乙武さんの「みんながって みんないい」という講演を聞きました。東北震災の時、自分は逃げるのも人の助けを借りなければならぬのに我が子を助けられるのか、という震災の混乱の中での葛藤の体験談があり感銘をうけました。



10月1日ちびっこまつり、10月30日ふれあいバザーを体育館で開催しました。広島県小学校音楽研究大会、西区小学校PTA研究大会が大芝小学校で行われ、PTAはこれ等の行事の支援をしました。